

管理番号 241090

令和7年1月31日

試験結果報告書

山建プラント 株式会社 御中

島根県出雲市斐川町荏原2750-5

株式会社ツチケン

島根県東部建設試験センター

TEL (0853)73-7137

FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

記

試料名：RC-40(コンクリート100%再生)

試験内容

骨材のふるい分け試験

骨材の単位容積質量及び実積率試験

粗骨材の密度及び吸水率試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

骨材試験結果一覧表

管理番号 241090

依頼者 山建プラント 株式会社

整理年月日 令和7年1月31日

整理担当者 津田 和彦



試験名		試料名	RC-40(コンクリート100%再生)		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗粒率 (F.M)	6.03		
JIS A 1103	微粒分量試験	微粒分量 %	-		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/ℓ	1.61		
		実積率 %	73.5		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	-		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm ³	2.35		
		絶乾密度 g/cm ³	2.19		
		吸水率 %	7.24		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	33.2		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	-		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘土塊量 %	-		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑性指数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		^{注1)} 最適含水比 %	14.9		
		^{注1)} 最大乾燥密度 g/cm ³	1.800		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	-0.003	0.002	-0.002
		貫入試験後含水比 %	18.0	16.9	15.8
		平均 C B R %	42.6	94.8	171.3
		^{注2)} 修正 C B R %	89.9		


特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験			241090	
調査件名 材料試験			試験年月日 令和7年1月14日			
試料名 RC-40(コンクリート100%)			試験者 黒崎 淳			
試料の種類		RC-40		採取年月日		令和7年1月9日
試料の採取場所				採取者		山建プラント 株式会社
全乾燥試料質量		10062.7 g		ふるい分け方法		手動+機械
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)	
106						
75						
63						
53	0.0	0.0	0	0	100	
37.5	100.6	100.6	1	1	99	
31.5	1106.9	1006.3	10	11	89	
26.5	2213.8	1106.9	11	22	78	
19.0	4025.1	1811.3	17	39	61	
16.0	4616.0	590.9	6	45	55	
9.5	5938.3	1322.3	13	58	42	
4.75	6964.0	1025.7	10	68	32	
2.36	7949.5	985.5	10	78	22	
1.18	8553.3	603.8	6	84	16	
0.6	8855.2	301.9	3	87	13	
0.3	9353.7	498.5	5	92	8	
0.15	9714.1	360.4	4	96	4	
0.075	9888.6	174.5	2	98	2	
以下	10062.7	174.1	2	100	0	
計	10062.7	10062.7	100			
粗粒率 (F . M)				6.03		
<粒度加積曲線図>						
備考 JIS A 5001 表2の規定による						

JIS A 1104	骨材の単位容積質量及び実積率試験	241090
------------	------------------	--------

調査名・目的	材料試験		
試験料名	RC-40(コンクリート100%再生)	試験者	黒崎 淳 
採取地		試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	山建プラント 株式会社	試験年月日	令和 7年 1月 16日
採取年月日	令和 7年 1月 9日	最大寸法 (mm)	40
骨材の表乾密度①	2.35	骨材の吸水率(%)②	7.24
骨材の絶乾密度①'	2.19		

試験室の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)
	22	32		105
試料の状態	絶乾	棒突き	含 水 率 測 定 ^{注(1)}	無
記 事				


測 定 番 号	1	2	1	2
③ 容 器 の 容 積 (L)	10.07	10.07		
④ 容 器 の 質 量 (kg)	4.546	4.546		
⑤ (試 料 + 容 器) の 質 量 (kg)	20.694	20.885		
⑥ 試 料 質 量 ⑤ - ④ (kg)	16.148	16.339		
⑦ 含水率測定のための乾燥前の試料の質量 (g)				
⑧ ⑦ の 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)				
⑨ 単位容積質量 $\frac{⑥}{③}$ または $\frac{⑥}{③} \times \frac{⑧}{⑦}$ (kg/L)	1.60	1.62		
⑩ 平 均 値 (kg/L)	1.61			
⑪ 平均値からの差 ^{注(2)} (kg/L)	0.01			
⑫ 実 積 率 $⑨ \times \frac{100+②}{①}$ (%)	73.0	73.9		
⑬ 平 均 値 (%)	73.5			
⑭ 平均値からの差	0.45			

注(1) 絶乾状態の試料を用いる場合又は試料の含水率が1.0%以下の見込みの場合は、含水率の測定は省略してよい。

(2) 試験は2回行い、その精度は、平均値からの差が0.01kg/L以下でなければならない。

備 考:

調査名・目的 材料試験

試料名 RC-40(コンクリート100%再生) 試験者 黒崎 淳 

採取地 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 山建プラント 株式会社 試験年月日 令和 7年 1月 17日

採取年月日 令和 7年 1月 9日 最大寸法 (mm) 40

試験室の状態	室 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 ρ_w (g/cm ³)
	24	105	20	0.9982
記 事				


測 定 番 号	1	2	1	2
① 空 気 中 の 試 料 の 質 量 (g)	4589.0	4645.3		
② か ご と 試 料 の 水 中 質 量 (g)	3013.3	3060.0		
③ か ご の 水 中 質 量 (g)	384.3	384.3		
④ 試 料 の 水 中 質 量 (g)	2629.0	2675.7		
⑤ 表 乾 密 度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm ³)	2.34	2.35		
⑥ 平 均 値 (g/cm ³)	2.35			
⑦ 平 均 値 か ら の 差 (g/cm ³)	0.01			
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)	4278.3	4333.0		
⑨ 吸 水 率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	7.26	7.21		
⑩ 平 均 値 (%)	7.24			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 (%)	0.03			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm³以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備 考:

絶 乾 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm ³)	2.18	2.20		
平 均 値 (g/cm ³)	2.19			
見 掛 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm ³)	2.59	2.61		
平 均 値 (g/cm ³)	2.60			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	241090
------------	------------------------	--------

調査名・目的	材料試験		
試料名	RC-40(コンクリート100%再生)	試験者	黒崎 
採取地		試験場所	島根県東部試験センター
採取者	山建プラント株式会社	試験年月日	令和7年1月20日
採取年月日	令和7年1月9日	玉の数(個)	12
最大寸法(mm)	40	回転速度(回/分)	33
粒度区分	A	回転数(回)	500
		鋼球質量	4991

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	22	37		105

記事	
----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	22	
2.5	5	10	
5	10	10	
10	15	13	1251
15	20	6	1252
20	25	17	1251
25	40	21	1249
40	50	1	
50	60		
60	80		
合計		100	① 5003
② 試験後、1.7mmふるいとどまった試料の乾燥質量(g)			3344
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			1659
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			33.2

備考：

調査名・目的 材料試験

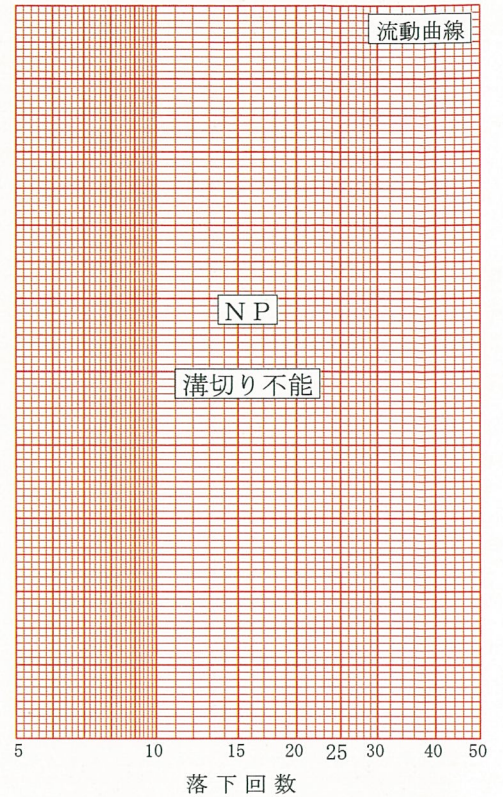
試験年月日 令和 7年 1月 20日

試料の採取場所

試験者 土江 真紀

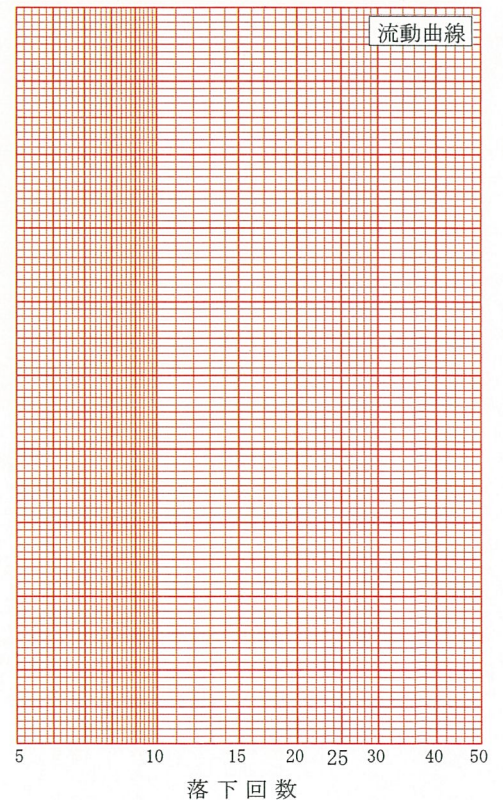
試料番号（深さ）		RC-40(コンクリート100%再生)	
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p
NP		NP	NP

(%)
w
比
水
含



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑性限界試験			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p

(%)
w
比
水
含



特記事項

修正 C B R 試 験

241090

調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 7年 1月 31日

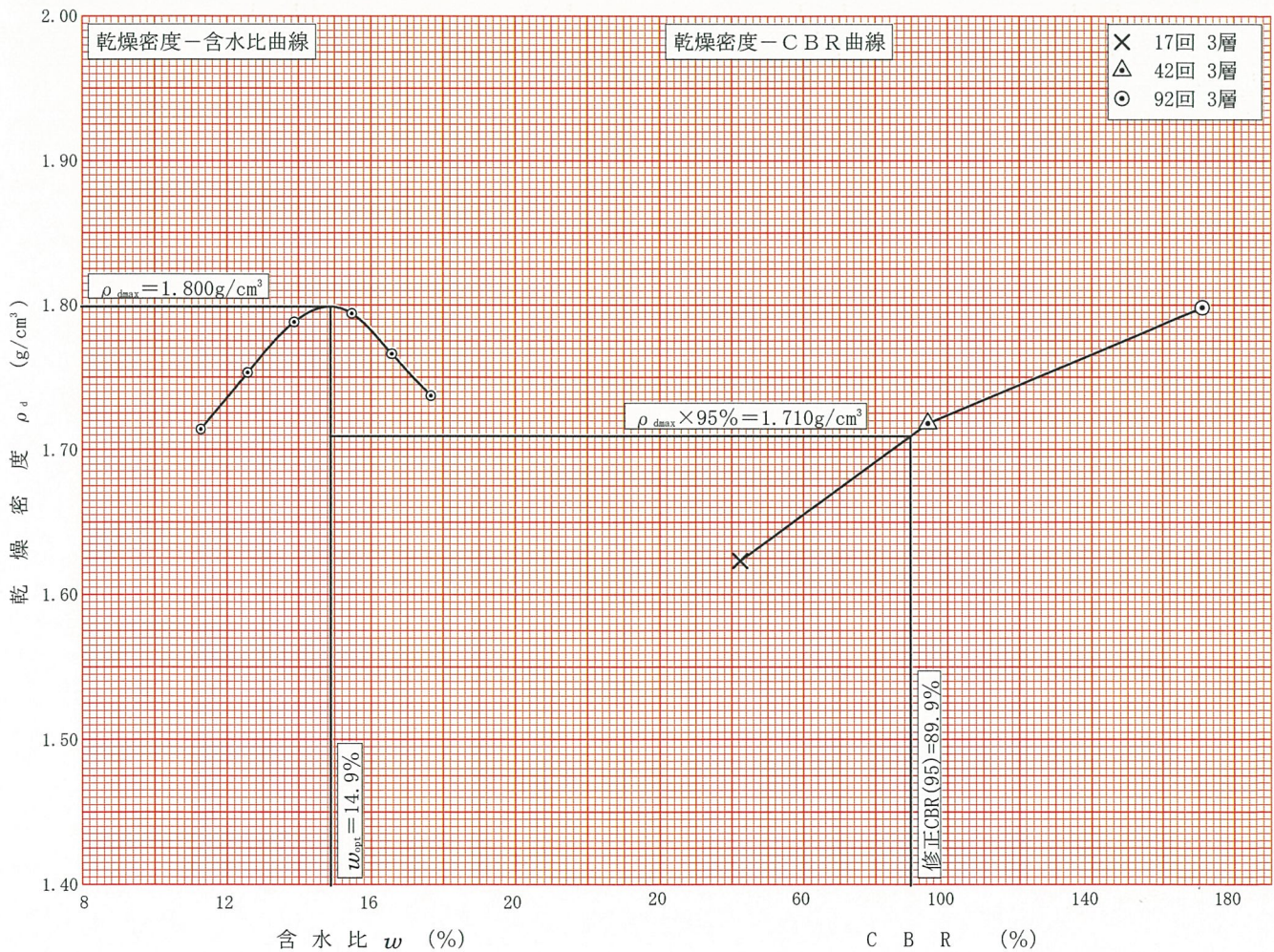
試料の採取場所

試験者 津田 和宏

試料番号 (深さ) RC-40(コンクリート100%再生)

試料の種類 RC-40

突 固 め 回 数	回/層	17 (3 層)			42 (3 層)			92 (3 層)		
供 試 体 No.		1	2		1	2		1	2	
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.623	1.625		1.716	1.722		1.800	1.797	
平 均 値 ρ_d g/cm ³		1.624			1.719			1.799		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		32.9	37.3		79.8	73.7		132.8	126.9	
平 均 値 %		35.1			76.8			129.9		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		40.4	44.8		98.0	91.5		173.2	169.4	
平 均 値 %		42.6			94.8			171.3		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			1.800			締 固 め 度 %		
								95		
		最適含水比 w_{opt} %			14.9			修 正 C B R %		
								89.9		



特記事項

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)